

図書館へ行こう

本は、市内の図書館・図書室でも貸出・返却できます。

おすすめの
新刊

『おまえうまそうだな さよならウマソウ』

作絵／宮西 達也
出版社／ポプラ社
ある日年老いたティラノサウルスが怪我をし、倒れているところを1匹の恐竜が助けに来てくれました。それは20年前に別れ、成長したウマソウでした。再会した2匹の恐竜の親子愛に心が温くなる絵本です。



『47都道府県 おもしろ条例図鑑』

著／長嶺 超輝
出版社／旬報社
日本には47の都道府県があり、それぞれの市町村で人々の生活をよりよいものにしようと作られているのが「条例」です。この本を読むと、日本の様々な地域の風土を学ぶことができますよ。平戸市の「あご漁」に関する条例も掲載されています。



『手話だからいえること 泣いた青鬼の謎』

作／丸山 正樹
絵／高杉 千明
出版社／偕成社
コード(ろう者である家庭で育った聴者の子ども)である美和と、障がいをもつ友人、英和との交流が描かれた作品。家庭について、子どもながらに悩みをかかえる美和を背景にして、子どもたちに知ってほしいテーマをさりげなく盛り込んでいる本です。



『人間標本』

著／湊 かなえ
出版社／KADOKAWA
デビュー 15周年記念書き下ろし作品。美しい標本に魅せられた親子の物語。ページが進むにつれて、真相が明らかになっていきますが、最後まで犯人がわからない展開となっています。SNSでの投稿描写などもあり、読み手が惹きつけられること間違いなしの一冊です。



『夫がわたしを忘れる日まで』

著／吉田 いらこ
出版社／KADOKAWA
人は誰しも、外見は必ず変わるものだし、本当に大事なものは見た目じゃない。でも、中身がまったく別人に変わってしまったら？孤独や恐怖とたたかう若年性認知症者と、その家族の不安や葛藤を通して、認知症への理解が深まる闘病セミフィクションです。



『冬に子供が生まれる』

著／佐藤 正午
出版社／小学館
「今年の冬、彼女はおまえの子供を産む」38年の人生の、どの時代か場面に彼女と呼ぶにふさわしい人物がいるのだろう。身に覚えのない、起こりうるはずのないメッセージが届き…。『月の満ち欠け』で直木賞を受賞した佐世保出身・在住の著者による長編小説です。



まち協トピックス

3月のイベント情報などをピックアップ!

3月のまち協の取り組みにご注目ください!

問 総務課まちづくり推進班 ☎22-9100

◆春まつり

とき 3月31日(日) 午前10時～正午

ところ 根獅子町たばた公園(雨天時・まち協事務所)

ふるさと市場での販売やシンガーソングライター野副一喜さんのコンサート、絶叫大会など。(参加費500円)

根獅子・飯良まちづくり運営協議会 ☎22-7866

◆わくわくそば打ち体験会

とき 3月28日(木) 午前10時～午後1時

ところ 生月船員福祉会館2階調理室

生月町の児童生徒と保護者を対象に、地域で栽培したそば粉で作った料理をアゴだして頂きます。(参加費100円)

※事前申し込みが必要です。(～22日)

NPO法人山田・館浦地区まちづくり運営協議会 ☎53-1550

◆軽トラ朝市&佐志岳ウォーキング

とき 3月10日(日) 午前9時～午前11時

ところ 大佐志教会駐車場

物販のほか、お楽しみ抽選会など盛りだくさん。※佐志岳ウォーク(約8km)は事前申し込みが必要です。(～6日)

津吉地区まちづくり運営協議会 ☎27-0611

◆木ヶ津慈眼桜ウォーク

とき 3月24日(日) 午前9時集合

ところ 木ヶ津町第四公会堂(木ヶ津教会前)

ウォークの後は吹奏楽やコーラスなどのステージイベントも開催。(参加費300円)

※事前申し込みが必要です。(～3/19)

紐差小学校区まちづくり運営協議会 ☎29-9025

※掲載しているイベントの開催については、変更となる場合があります。

「古写真」から見る平戸の記憶遺産 vol.60

問 文化交流課文化遺産班 ☎22-9143

要塞島生月の終戦

戦前の生月は、日本海海戦が起きた戦略的要衝、対馬海峡の出入りにあたりました。

御崎には2箇所の砲台が設置され、また他に敵の潜水艦を探る長瀬崎防備衛所や、生月島電探見張所(レーダー施設)も置かれました。

太平洋戦争が終わると、アメリカ軍は上陸戦用輸送船(LST)で、これらの軍事施設を使えないようにしようとやってきました。生月ではアゴ漁の盛んな時期。水陸両用車で上陸したアメリカ軍は、海岸いっぱい干してあったアゴをバリバリと踏んづけてしまったそうです。

御崎の陸軍の砲台は、このときに爆破され大砲が破壊されましたが、頑丈なコンクリートの観測所は、今もひっそりと残っています。



生月沖に停泊するアメリカ軍の上陸戦用輸送船(LST)



残った頑丈なコンクリートの観測所跡

図書館のイベント情報

会場	主なイベント	開催時間
平戸図書館	おはなし会 (おはなしのへや)	毎週日曜 午後2時～
	赤ちゃんおはなし会 (おはなしのへや)	13日(水)・27日(水) 午前10時30分～
	「みんなdeシネマ」(COLAS平戸ホール) 『ミッドナイト・パス』(邦画:156分)	9日(土)・28日(木) 午後2時～
	ライブラリーコンサート(平戸図書館) ■「音大卒トリオによるトランペット・ホルン・ピアノのコンサート」	23日(土) 午後7時～
永田記念図書館	おはなし会 ※随時変更することがあります。	毎週土曜 午後2時～

今月の休館日 永田記念図書館: 5日(火)・12日(火)・19日(火)・26日(火)・31日(日)

各図書館・図書室連絡先

- 平戸図書館 ☎22-4017
- 永田記念図書館 ☎22-9182
- 南部公民館図書室 ☎22-9191
- 生月図書室 ☎22-9202
- 田平町中央公民館図書室 ☎22-9211
- 大島村公民館図書室 ☎55-2511

図書館ホームページ

<http://www.hirado-lib.jp>
スマートフォンなどから二次元コードを読み込んで簡単にアクセスできます。

